様式第２号（第１０条関係）

会議記録

附属機関の名称	熊谷市商工業振興対策委員会
開催日時	令和元年 7 月 29 日（月）午後 3 時から 4 時 40 分まで
開催場所	熊谷市立商工会館 3 の 3 会議室
出席者	藤間憲一委員（委員長）、佐藤良孝委員（副委員長）、 飯島賢二委員（副委員長）、栗原健舜委員（副委員長）、 植野智恵子委員、折茂真一郎委員、小辻宣子委員、 白根佳典委員、杉田茂実委員、田所勤委員、山﨑浩成委員 事務局　増田産業振興部長 商工業振興課　上山課長、金子産学連携担当副参事 高荷中心市街地活性化担当副参事 浅見副課長、小谷主査 計 17 名
傍聴人	0 名
問い合わせ先（所管課）	産業振興部商工業振興課（市役所本庁舎 7 階） ℡　048-524-1111（内線 499）
内容	○今年度委員となった出席者 2 名に委嘱状交付を行った。 【議題１】熊谷市中小企業振興条例制定までの経過について ・従前の熊谷市中小企業等振興条例について、2 ヶ年にわたる審議を経て、時代に即した全部改正を実施したことの報告。 ・事業所訪問やアンケート調査で出された意見を元に、条例に市の責務を盛り込んだことと、そこから露呈される課題を提示。 主な意見 ・若手人材の活躍の潮流は評価でき、各団体の交流、ネットワークが広がることは、街の強みになり得る。 【議題２】今年度の検討テーマについて ・現在市が実施する諸事業の報告、及び中心市街地に資する事業に関する最近の動向を説明。 ・中心市街地活性化に関する懸案事項から、エリアの回遊性向上のため環境整備が必要という目標を提案。 主な意見 ・ソフト的要素として、空き店舗活用やチャレンジショップ事業の推進により回遊性の向上に努めるべき。 ・ハード整備については、まちなかを歩く魅力が創出できるエリアの機能強化が図られるよう検討すること。